



「名向小5年生が立派に発表」

参加

概要： 東京大学三崎臨海実験所130周年記念シンポジウムに、本研究所と名向小5年生が参加して発表した。



実施内容

1. 実施校
2. 目的 東京大学のシンポジウムに参加し、今年度の取り組みについて発表し、一般市民の海洋教育に対する関心を高める。
3. 内容 シンポジウムで、本研究所の今年度の活動を発表した。また、名向小学校5年生が、真珠の学習についての取組を発表した。
4. 日時 平成29年 1月28日(土) 13:30～16:30
5. 場所 みうら市民ホール
6. 参加者 名向小学校5年生47名 研究所職員2名
7. 指導者

○本研究所の活動について、事務局長がパワーポイントによって説明した。
 ○その後、名向小学校5年生の代表者12名が真珠の学習についての取組を発表した。たいへん立派な発表態度で、分かりやすく説明していた。発表以外の児童も当日参加し、ホールの外に自分たちの調べた内容を模造紙に書いて、パネルに貼って展示することができた。
 ○名向小学校の発表について、パネリストや参加者から高い評価をいただくことができた。